

## 記念植樹事業 牧野富太郎のことば

### 「牧野富太郎自叙伝」より抜粋

- ・世の中のあらん限りやスエコ笹 (P.94)
- ・植物に感謝せよ (P.167)
- ・私は草木の精である (P.154)
- ・草を褥に木の根を枕、花と恋して五十年 (P.122)
- ・天性植物が好きだったのが何より幸福 (P.125)
- ・幼少のころから植物が何よりも好きであった (P.126)
- ・草木があって私が生き、私があって草木も世に知られた (P.155)
- ・赤黄紫さまざま咲いてどれも可愛い恋の主 (P.160)
- ・草木を愛すれば草木が可愛くなり、可愛ければそれを大事がる (P.161)
- ・人間に思い遣りの心があれば天下は泰平で、喧嘩無ければ戦争も起こるまい (P.161)
- ・朝な夕なに草木を友にすればさびしいひまもない (P.167)
- ・幼い時から草木が一番の親友であった (P.178)
- ・私は生まれながらに草木が好きであった (P.178)

### 「草木とともに」より抜粋

- ・私は生ある限り植物と共に生きて行く (P.7)
- ・匂う万朶の桜の佐川 土佐で名高い花名所 (P.98)
- ・植物を愛する心は人間にとって大変尊いこと (P.249)

### 「我が思ひ出」より抜粋

- ・麗らかな春の日に咲く桜花 (P.315)